

線型代数学 A 期末試験

2018/11/26

注：解答用紙は裏も使ってよいが、解答用紙の順番を右上に明記すること。

答えだけでなく、途中の式や理由または証明等も書くこと。

n は自然数とする。

1. 次の行列が対角化できるかどうか判定し、対角化できるならば対角化せよ。

$$(1) \begin{pmatrix} 0 & 2 & 1 \\ -1 & 3 & 1 \\ 2 & -4 & -1 \end{pmatrix} \quad (2) \begin{pmatrix} -1 & 5 & 2 \\ -1 & 3 & 1 \\ 1 & -1 & 0 \end{pmatrix}$$

2. 1 の (1) と (2) の行列は相似であるかどうか理由とともに答えよ。

3. 次の行列の n 乗を求めよ。(3^n や $(-1)^n$ 等を用いて表して良い。また、 n の偶奇で場合分けしても良い。)

$$\begin{pmatrix} 3 & -4 & -2 \\ 4 & -9 & -4 \\ -8 & 20 & 9 \end{pmatrix}$$

4. A をエルミート行列とする。このとき、 A の固有値は実数であることを示せ。

5. A を $m \times n$ 行列とする。 $\{\mathbf{y} \in \mathbb{C}^m \mid \mathbf{y} = A\mathbf{x}, \mathbf{x} \in \mathbb{C}^n\}$ は $\mathbb{C}^m$ の部分空間であることを示せ。

6. $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \dots, \mathbf{a}_k \in \mathbb{C}^n$ とする。 $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \dots, \mathbf{a}_k$ が正規直交系ならば $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \dots, \mathbf{a}_k$ は $\text{span}\langle \mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \dots, \mathbf{a}_k \rangle$ の基底であることを示せ。

(注: $\text{span}\langle \mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \dots, \mathbf{a}_k \rangle$ は $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \dots, \mathbf{a}_k$ から生成される $\mathbb{C}^n$ の部分空間である。)

7. $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \dots, \mathbf{a}_k \in \mathbb{C}^n$ とし、 U をユニタリ行列とする。 $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \dots, \mathbf{a}_k$ が正規直交系ならば $U\mathbf{a}_1, U\mathbf{a}_2, \dots, U\mathbf{a}_k$ は正規直交系であることを示せ。

8. 正方行列 A で、ある自然数 m が存在して、 $A^m = 0$ を満たすものをべき零行列と呼ぶ。

(1) 零行列以外のべき零行列の例をひとつ挙げよ。

(2) (一般に) べき零行列 A の固有値をすべて求めよ。

(3) べき零行列が対角化可能である必要十分条件を求めよ。